

魅力アップ・解決策シート

A班

	魅力アップ・解決策	キーワード
自然・みどり	・豊かな自然をいかして四季折々感じられる街 ・きれいに整備された草木 ・四季折々楽しめる道・お散歩コース	・緑豊か ・自然
交通・道路	・歩行者にやさしい五日市街道 ・安全な通学路 ・お年寄りにやさしい（ひと休みできる）道づくり ・五日市街道を安全に歩けるようにガードレールを	・安全
施設・拠点	・地域(きんりん)の大学生と子供達が、交流しながら学べる場所 ・多世代が交流できる場 ・多世代が交流できる場作り ・多世代がつどえる場所作り ・にぎやかな商店街	・にぎやか ・機会と場所
生活・暮らし	・多世代が交流し一緒に学べるコミュニティー作り ・子どもがおもいきり遊べる公園 ・徒歩でも生活するのに困らない町 ・子ども会を増やしたい ・思いっきり遊んだりボールがけれるまち(公園) ・公園で自由におもいきりボール遊び ・思いきりこどもが運動できるまち	・伝統 ・見守り ・交流 ・多世代 ・コミュニティー ・公園 ・一緒に学べる
安全・安心	・みんなが見守って子供が安心してあそべる ・おまつりが盛り上がるまち(みんなが楽しめる、だれもがいつまでも楽しめるおまつりがある街) ・犯罪がおきにくい雰囲気のある街 ・子どもが安心してあそべる	・多世代が見守り合う ・寛容 ・家族みたいな
その他		

こんなまちにしたい(方針)シート

A班

まちづくり 5つの視点	基 本 方 針
自然 みどい	豊かな自然をいかして四季折々が感じられる街
交通 道路	小さな子どもから高齢者の人も安心して歩けるまち
施設 拠点	多世代が交流して一緒に学べるコミュニティ作り
生活 暮らし	思いっきり遊んだりボールがけれる公園 だれもが、いつまでも楽しめるおまつりがある街
安全 安心	みんなが見守って子どもが安心してあそべる

キャッチフレーズシート

A班

四季折々の豊かな
自然の下、多世代が
見守り合い、学び合える街

魅力アップ・解決策シート

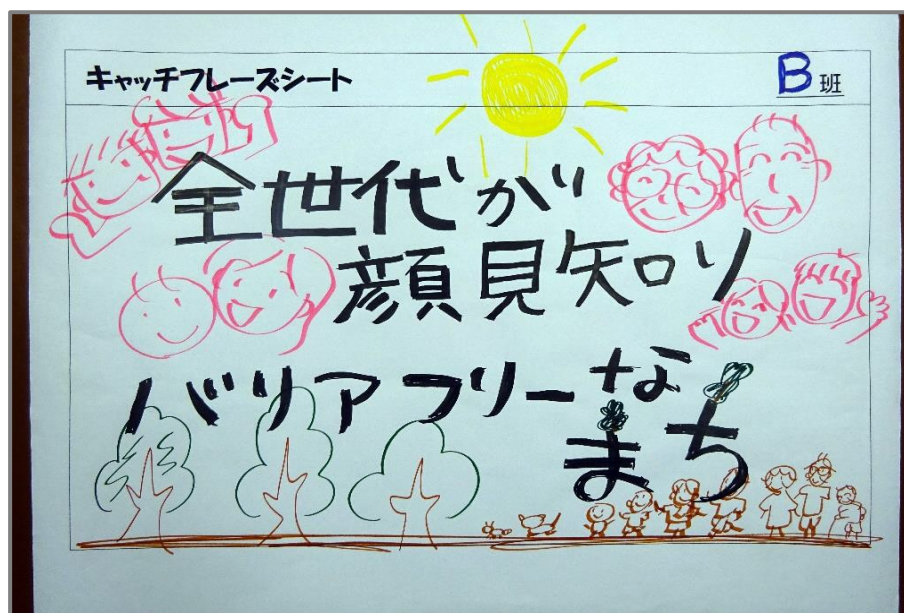
B班

	魅力アップ・解決策	キーワード
自然・みどり	・街路樹=屋敷林(現状は個人管理？歴史があるので市有にすることはできないのですか??)→市役所 ・みどりをふやす（木をふやす） ・公園は新しい遊具よりも雑木林　花・みどり ・公園のすてきな遊具　アスレチック ・ゴミをすてない ・小学生のたてわり交流・中学生との交流　顔みしりがふえる ・だんちのこうえんが少ない	・公園遊具 ・街路樹 ・雑木林、花 ・緑 ・ゴミ
交通・道路	・歩道を広げてウォーキング ・立川通り広げて渋滞緩和 ・ガードレールを全ての歩道に ・自転車の人が見るカーブミラー ・駅をつくる	・道路、カーブミラー、ガードレール ・バリアフリー ・車イス、つえ、段差 ・自転車 ・道路（立川通り）渋滞解消 ・歩道、拡幅 ・駅
施設・拠点	・学習室を！公園で家の玄関先でべんきょうを広げている子どもたちです ・けやき台小地区にも子どもが集まれる施設を（じどうかん） ・中学部活動に地域のコーチを　9中のぶかつ活性化！ ・学校の授業で活躍できない子も自分の特技をみつけらるかも表現活動の教室　うたうおどるえんそうするなどなど ・カフェのまち若葉みたいな ・学校の授業についていけない子に寺子屋　人数多くして手がまわらない現状 ・商店街にあつまるシステム ・若葉町団地の商店街に出来たコミュニケーションスペースを利用してもらう ・駅を作る ・きょうしつがせまい ・実体験できる場を自然でも化学でも手芸でも音楽えんげき　子供はみんな	・全世代交流 ・多世代交流 ・おまつり ・複合施設（交流） ・フリースペース ・老人ホーム ・寺子屋 ・カフェ ・部活、地域人材 ・中学校（新しく） ・学習室 ・コワーキング ・児童館、子どもが集まれる施設 ・表現活動教室 ・交流（小学校、中学校） ・実体験できる力（自然・緑な
生活・暮らし	・子供が安心して遊べる広い公園 ・PayPay効果で楽しく消費UP ・ペットボトルの有料のかいとりシステムポイントつく ・フリーなスペースコワーキングスペース ・自治会に入るとメリットがアル ・缶がアルミポイントになるシステムスーパーのところに ・使っていない農園の活用 ・中学校を新しく	・資源化、リサイクル ・交流 ・商店街（コミュニケーションスペース） ・農園 ・発信できるまち
安全・安心	・誰でも参加できる、楽しい防災訓練（学校・自治会無し） ・防災訓練各地域ごとに（ひなんしてあつまる、炊き出しをする、配給する）顔みしりになる ・ごみが多い　いやだー	・防災訓練 ・子供、安心 ・モビリティポート ・楽しく消費（PayPay） ・体験 ・なつかしい ・自治会（メリット）
その他	・若葉町団地　けやき台団地　交流会 ・世界的シンボルを作る ・ウォーキングする時にポイントを付ける ・若い力必要 ・独自の健康的な取り組み（具体案ゼロ） ・子供たちが大きくなっても住み続ける街	・（世界的）シンボル ・若い力 ・健康 ・ウォーキング ・ウォーキングポイント

こんなまちにしたい(方針)シート

B班

まちづくり 5つの視点	基 本 方 針
自然 みどい	・ 安全できれいな公園 ・ 大人と子どものための遊べる公園
交通 道路	・ 誰もが安心して歩ける<u>バリアフリー</u>のまち
施設 拠点	・ <u>全世代交流</u>の場（まつり）の複合施設
生活 暮らし	・ くらしやすさを発信できるまち ・ <u>リサイクル</u>で得するまち
安全 安心	・ まち全体が<u>顔みしり</u>（防犯・防災）



魅力アップ・解決策シート

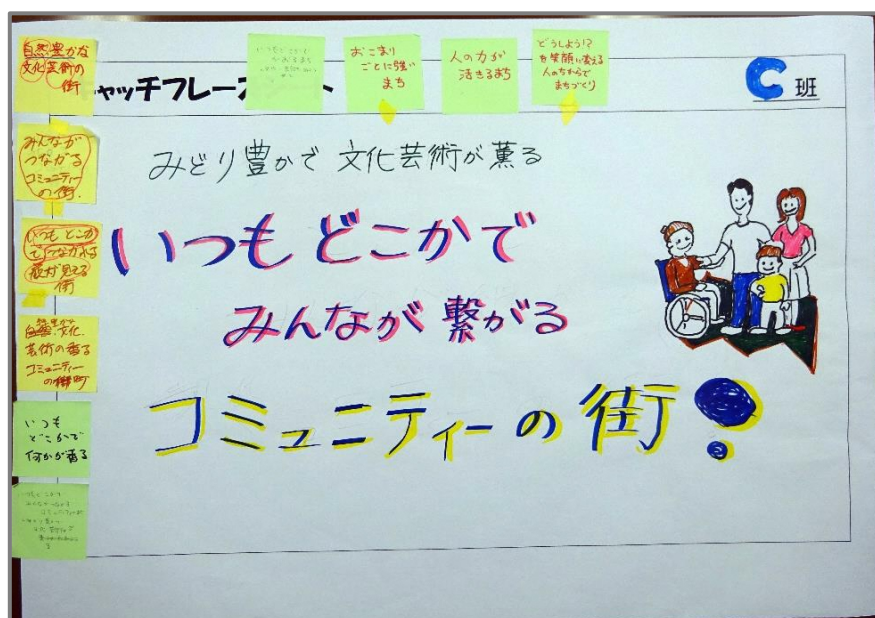
C班

	魅力アップ・解決策	キーワード
自然・みどり	・生産緑地の保全 ・自然豊か 緑が多い ・街路樹大切に!! ・古い樹は新しい樹に更新	・緑をへらさない ・古い木と新しい木 ・手段にこだわらない人とのつながり ・緑の質をあげる ・人も自然も世代交代を適切に
交通・道路	・皆集まる広い場所 ・コミュニティバス復活 ・バリアフリー（道路も含め） ・道路整備（計画道路・拡幅 信号機調整も）	・都市計画の促進 ・細切れの魅力をひとまとめに
施設・拠点	・会館・ホールを活用したイベント開催 ・ひとやすみスペースを作る ・多目的に使える施設 ・子供から高齢者がつながる場、施設の開設 ・子供達が安心して遊べる 公園をつくる ・皆んな（子供～高齢者、障害を持つ人達）のレクリエーション場	・インフォセンター ・ひとやすみスペースを ・集会の場
生活・暮らし	・文化、芸術のあるまち ・自治会等を中心とした地域のコミュニティ、絆作りが重要 ・若葉町の住民の顔がつながるイベント立案 ・子どもたちに残したいまち ・情報交換ツールとしての”通信”発行 ・イベントの企画 ・多様性を考えたまち ・子供達が大人になっても住みたくなる街	・タウン誌 ・みんなが顔見しり ・イベントの充実 ・地元主体のイベント ・次世代へのバトン
安全・安心	・防災に強い ・若葉町支部防災訓練の参加・糾合	・防災力
その他	・地域の顔見えてる→防災 ・持続可能な社会を意識したまち ・独自マニュアルある ・使われなくなった場所をコミュニティスペースに	・人のつながり すべてにつながる ・SDGs

こんなまちにしたい(方針)シート

C班

まちづくり 5つの視点	基本方針
自然 みどい	住民の手で緑を育てていく活動を通してコミュニティを 深める・継ぐ
交通 道路	歩行者（高齢者・子ども・車椅子・ベビーカー・シニア カー）が安全に <u>ゆったり</u> 歩ける道づくり ・ <u>インフォメーション総合センター</u> の設置
施設 拠点	・ ひと休みスペースを町に点在させる ・ <u>空き店舗</u> を活用したコミュニティスペースの <u>活用</u> ・ <u>住民のためのワークスペース</u> づくり
生活 暮らし	子どもから高齢者まで継がる文化・芸術イベントのある 町（ <u>いつも・どこかで!</u> ）
安全 安心	<u>顔が見える</u> 事から始まる安心・安全



魅力アップ・解決策シート

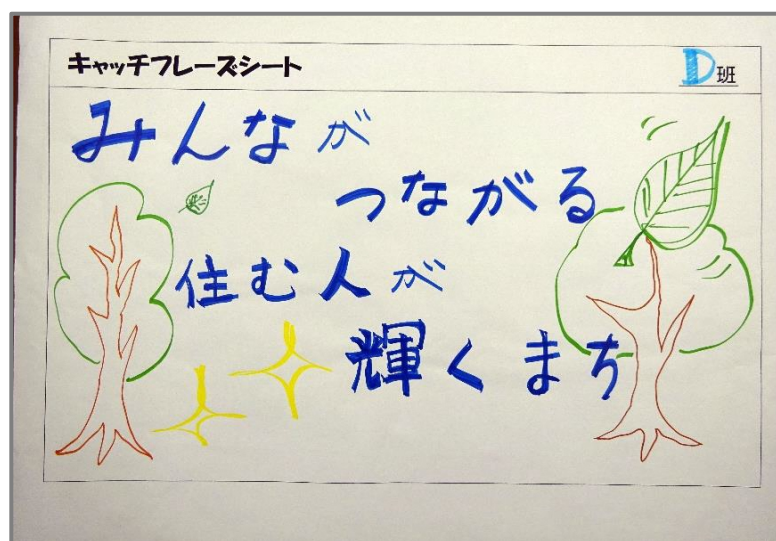
D班

	魅力アップ・解決策	キーワード
自然・みどり	・空地は広い公園に ・大きな原っぱと小さな緑ある庭 ・子どもが自由に遊べる広場 ・広い公園 キャンプも出来る様な ・②広大な公園	・ 広い公園
交通・道路	・ 東西への交通→くるりんバス東西路線を ・ 道路（五日市歩道）を広くしてほしい ・ 府中道の歩道を広く（通学するのに危険） ・ 立川駅へのアクセス 土日→最悪何とかしたい	・ 広い歩道
施設・拠点	・ 集う場所を多様に豊かに！子ども、年寄り、若者のための ・ 若葉会館の改修 ・ サークルがいろいろできる施設 ・ 病院 ・ ③ゆっくり閲覧スペースのある図書館 ・ ④高齢者が集える施設 ・ 自由に集える居場所（南側にとくに足りない）	・ 多様な交流 ・ 交流施設
生活・暮らし	・ 個人の店のあり方を考える雰囲気 ・ ①子どもたちの学習スペース ・ 子供達が格差なく勉強に取り組ができる場 ・ 新しい祭の形を考える ・ 祭の持続 新たなシステムやり方を考えて行きたい ・ 新しく引越ししてきた人をまきこむ自治体共同体 ・ やぐらを買う！	・ 子育て ・ 若葉町のまつり
安全・安心	・ とにかくバリアフリー ・ 災害時利用井戸を	・ バリアフリー ・ 井戸
その他	・ おしゃれな街通り 店等がほしいなあ～	・ まちなみ通り ・ おしゃれな

こんなまちにしたい(方針)シート

D班

まちづくり 5つの視点	基 本 方 針
自然 みどい	・ 何でもできる広い公園（キャンプサイト、花火、BBQ）（防災機能） もっと緑 ・ 町民のだれもが誇りに思える公園を！
交通 道路	・ 立川駅へのアクセスの向上 ・ 歩道の幅員の確保 ・ 東西の路線（くるりんバス）の充実
施設 拠点	・ 集まる場所が必要から生まれたものであれば、人は交流しつながっていく。 ・ 集まる場所がゆたかで充実したもの（魅力的なメニュー）であれば人は集まってくる。 だからゆたかで充実した施設を。
生活 暮らし	・ 子育て、世代間交流の充実 ・ 歩いているだけ楽しいような通り、まちなみ ・ 新しく引っ越してきた人をまき込む自治共同体、コミュニティ ・ 戻ってきたいと思える町（ふるさと）
安全 安心	歩道のバリアフリーの確保（幅、段差） 災害用井戸 おしゃれなまちなみとは… まちはみちから



魅力アップ・解決策シート

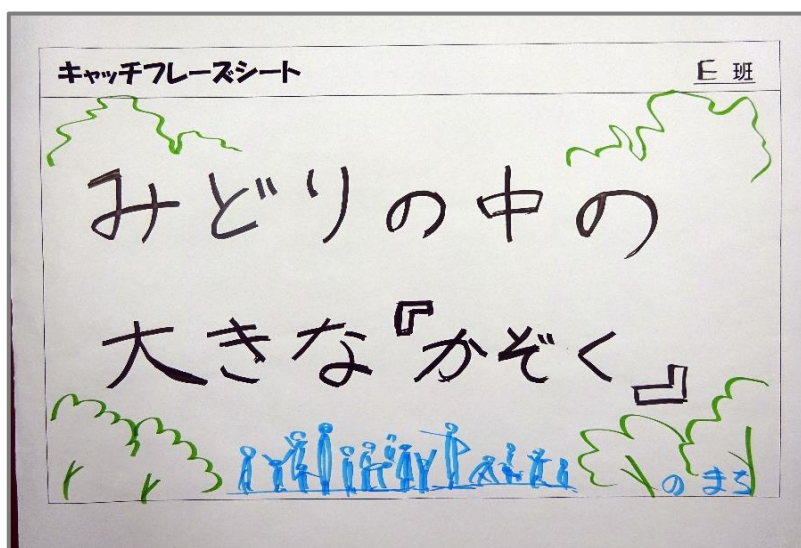
E班

	魅力アップ・解決策	キーワード
自然・みどり	・ 玉川上水といった公園のある ・ 玉川上水を整備 散歩道 ・ ベルリンの街のような森の中の町？ ・ 大きな公園 大きな木 ・ 玉川上水の緑を生かす ・ 緑のサークル	・ みどりアップ ・ 生かす ・ 森
交通・道路	・ 五日市街道の歩道が安全である事 ・ 高齢者が使いやすい 交通の確保 ・ 車が通るだけの道路をどうにかする ・ 市役所までのクルリンバス	・ バス ・ 高齢者 ・ 人 ヒューマンスケール ・ あるきやすい（安全に）
施設・拠点	・ 直列から並列の存在へ ・ 誰でも自由に使える施設が必要 ・ 高齢者が使いやすい施設をつくる ・ 小学校を軸に交流場 ・ 清掃工場跡地に公共施設を！防災倉庫を ・ 防火貯水そうを ・ 若葉会館を残して（幸町4丁目住民）	・ だれでも防災 ・ しせつを多様に ・ 多目的 ・ 交流 ・ ものづくり 彫刻、工作、あそぶ
生活・暮らし	・ ベンチを多く ・ 子育てしやすい公園や施設がある ・ 子育てしやすい学校をつくる ・ 充実した図書館がある ・ 大人も子供も老人も一緒 ・ 若い家族を増やす ・ 生活の場、職の場をつなげる	・ 交流のば ・ 生活のば ・ べんり ・ 若者ファミリーのば ・ つなげる
安全・安心	・ 通学路の安全がある ・ 防災を考えて!! ・ 防災対策 ・ 通学路の安全がある ・ 老人対策→安心 ・ 公園にベンチ式のかまど	・ 安全いつもの ・ 安全 非常時の ・ 高齢者の安心 ・ 安心
その他	・ 若葉町と幸町は「立川通り」を境に両側にあります。若葉町の「まちづくり」はそのことも考えて	・ エリア ・ つなげる

こんなまちにしたい(方針)シート

E班

まちづくり 5つの視点	基 本 方 針
自然 みどい	森を取り込んだまちづくり
交通 道路	人をさえぎらない道づくり 地域の中の交通利便性を高める（バス）
施設 拠点	利用者が利用を自由に提案し、実現できる多目的施設
生活 暮らし	家族のようなつながりのある暮らしづくり
安全 安心	災害に強いまちづくり（人間関係） みんなが安心して暮らせるまちづくり



魅力アップ・解決策シート

F班

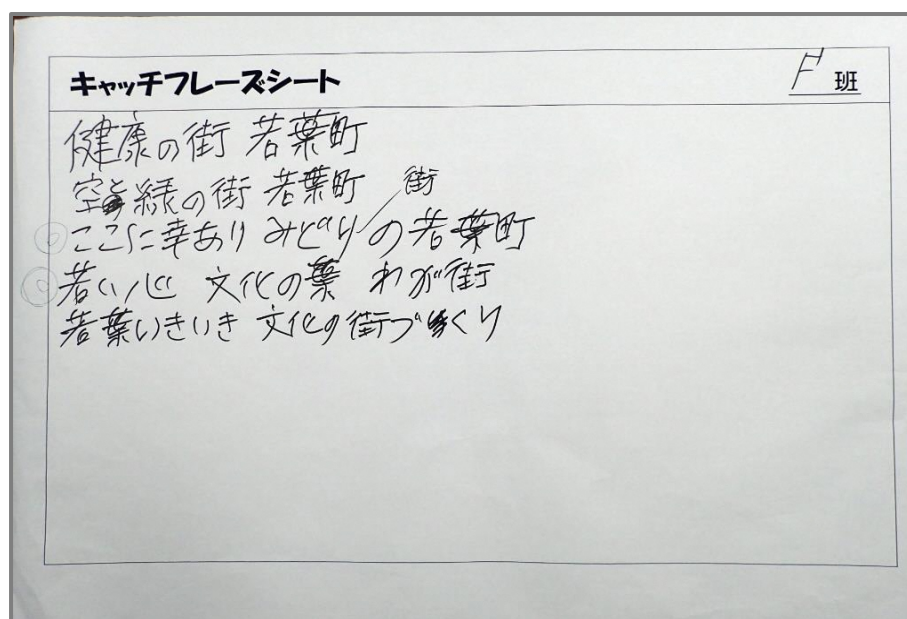
	魅力アップ・解決策	キーワード
自然・みどり	・農地を増して、生産食文化を高める ・自然みどり 最低でも現況維持（自然の姿）人工的（人為的）な環境維持でなく自然の状況をできるだけ生かす、残すことが大切（完全・人工的な環境でないことを望む） ・（自然）（道路）魅力UP △屋敷林（けやき）の維持保全支援△街路樹の整備（枝が伸びない木）（都は100万本木があった） ・解決・魅力アップのアイデア ・子どもの育ちに役立つ自然環境づくり、余りに人工的な造作に期待することは流れに逆行する。	・自然保持、管理 ・家族 ・食文化、子ども達の成長
交通・道路		
施設・拠点	・若葉小のすずかけホールの運営 ・施設 公施設の統合 ・図書館、集会場（老人、幼児施設）（市の●●施設） ・野球グラウンド サッカー場を作ってほしい将来のオリンピック選手パラリンピックの選手 ・高齢者のつどえる施設がほしい ・若葉会館、図書館の移転 旧若葉小学校に ・老人ホームがほしい 年金でも入れる ・運動公園を作る ・運動場等、子どもの育成、高齢者のつどいの場	・旧若葉小の活用 ・運動場等、子どもの育成、高齢者のつどいの場 ・町全体が散歩道
生活・暮らし	・スーパー 高齢者に良い ・青空朝市のできる場所を パリのマルシェの様な ・武蔵野美術大学 国立音楽大学の学生に手伝ってもらいながら ・子供に良い環境を	・地域の学校 企業・生産者との関り方
安全・安心	・五日市街道狭い、人工施設を作ると良い	
その他	・LookEast!!昔は!! ・品格ある町へ ・住み易さ… ・自治組織の見直し（防災、交流） ・都市計画の長期視点 ・民間資本の導入 ・タテ糸は良し、ヨコ糸はゼロ！ ・50数年 住民の交流にバリアあり ・ここに幸あり みどりの若葉町	・交流を大事にしたい ・閉鎖的 他の町との交流 ・不便を豊かさに

こんなまちにしたい(方針)シート F班

希望NEEDS

キャッチフレーズ"家族"を入れたい

まちづくり 5つの視点	基 本 方 針
自然 みどい	人の心が豊かになる若葉町の緑（農地・樹木）を保全し、 <u>子ども</u> の育ちに役立つまちにしたい。
交通 道路	五日市街道が危険!!(SPEED DOWN) 五日市街道を通行する車がスピードを出さず人が <u>安全</u> に横断できるまちにする。
施設 拠点	子どもが伸び々と運動ができ、 <u>高齢者</u> が集える運動公園があるまちにしたい。（旧若葉小学校をフルに活用する）
生活 暮らし	趣味（ホビー）の役割は大事だ。 2団地の交流ナシ!!→ <u>交流</u> を大事にするまちにしたい。 昔はLook Eastだった!?
安全 安心	"縦糸"だけでなく、"横糸"もつながるまちにしたい。 <u>交流</u> を大事にするまちにしたい。



※発表後、F班の合意により一部変更があります